

静岡ガス Presents グランシップ & 静響 ニューイヤーコンサート



©Gottfried Mangione

指揮・ヴァイオリン 服部 譲二 Joji Hattori

1969年東京生まれ。8歳で家族と共にウィーンに移り住む。ウィーン・フィルのトップメンバーたちと室内楽を楽しみながら育ったことが、その後の音楽観の形成に大きな影響を与えた。ヴァイオリンをライナー・キューヒルのほか、ミシェル・シュヴァルベ、ウラディーミル・スピヴァコフに師事。またコーディネーター・メヌーインとの交流は音楽面のみならず、人間的にも広く深く影響を受けている。20歳でイギリスのメヌーイン国際ヴァイオリン・コンクールで第1位、同時にバッハ賞・聴衆賞を受賞。1992年、第3回新日鉄音楽賞“フレッシュ・アーティスト”を受賞。

ヴァイオリニストとして国際的に活躍後、2002年に第1回マゼール・ヴィラー指揮者コンクールにおいて“リンカーン・マゼール・フェローシップ賞”を受賞、カーネギー・ホールでのデビューを果たす。これを機に、指揮者として本格的に始動。

2004年よりウィーン室内管弦楽団の正指揮者に就任し、ウィーン・コンツェルトハウスでの定期演奏会のほか、スイス、フランス、南米、インドなど、海外ツアー公演でも成功をおさめ、2018年以來同楽団の首席客演指揮者。

また2014年以來、同時にスペインマジョルカ島パルマ市のバレアリック・シンフォニーオーケストラの常任指揮者兼アーティストックアドバイザーを務めている。

そのほかウィーン交響楽団、フィルハーモニア管、BBCコンサート・オーケストラ、スロヴァキア・フィル、デュッセルドルフ交響楽団、読響、札幌、関西フィルなどを指揮している。また、これまでマリア・ジョアン・ピリス、ピョートル・アンドルジェフスキ、エリザベス・レオンスカヤ、ニコライ・ズナイダー、ジュリアン・ラクリン、ゴータエ・カビュソン、フアン・ディエゴ・フロレス等数々のトップアーティストと共演している。

オペラ指揮者としては、2004年、ウィーン室内歌劇場のモーツァルト「偽の女庭師」でデビュー。2005年に新国立劇場の小劇場にレオンカヴァッロ「ザザ」（日本初演）で初登場、2006年には同大劇場で指揮した。2007/08シーズンにはドイツエアフルト歌劇場の第1カベルマイスターを務めた。2009年にはウィーン国立歌劇場にてモーツァルトの「魔笛」を3回指揮し、好評を博す。更に2009年夏以來、オーストリア・キットゼー・サマーフェスティバルの音楽監督を務めている。

その他、メヌーイン国際ヴァイオリン・コンクールの会長及び審査員。2003年よりイギリスの王立音楽院の名誉会員。2003年から07年までは同音楽院の客員教授を務めた。また、他分野への関心も高く、オックスフォード大学で、社会学を学んで以來、ナショナル・アイデンティティの研究を続けている。

2015年からウィーンにて高級日本料理店SHIKIの経営も行なっている。



©Akira Muto

ハープ 吉野 直子 Naoko Yoshino

オフィシャルホームページ
www.naokoyoshino.com/

ロンドンに生まれ、6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクナルド女史のもとでハープを学び始めた。1981年第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。

これまでに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなどのオーケストラや、アーノンクール、メータ、プーレーズ、プロムシュテット、メヌーイン、小澤征爾など国内外の著名オーケストラや指揮者と共演を重ね、リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京などで数多く行っている。また、ザルツブルク、ルツェルン、セイジ・オザワ松本フェスティバルなど、世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、クレーメル、V.ハーゲン、今井信子、C.ハーゲン、ニコレ、ランバル、シュルツ、バユ、バボラークなどと共演を重ねてきた。

レコーディング活動も活発で、これまでにテルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックス等に多数の録音。また、今までの演奏活動を集大成するべく自主レーベルgraziosoを創設、これまで「ハープ・リサイタル〜その多彩な響きと音楽」、「ハープ・リサイタル2〜ソナタ、組曲と変奏曲」、「ハープ・リサイタル3〜バッハ・モーツァルト・シューベルト・ブラームス 他」をリリース。

1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。国際基督教大学卒業。



管弦楽 静岡交響楽団 Shizuoka Symphony Orchestra

1988年11月静岡県内初のプロフェッショナルオーケストラとしてスタート。静岡市清水区のマリエート本拠地として定期演奏会など県内各地で年間140回ほどの演奏会を行なう。2008年3月公益社団法人日本オーケストラ連盟の準会員として認められ、名実ともに中部・東海地方を代表する常設オーケストラの一つとなる。また、長年演奏会等を通して地域文化・芸術の普及振興と青少年の文化活動活性化等の事業が認められ、2013年5月静岡県文化奨励賞受賞。

2018年4月より高関健氏をミュージック・アドバイザーに迎え新たなスタートを切る。

交通アクセス

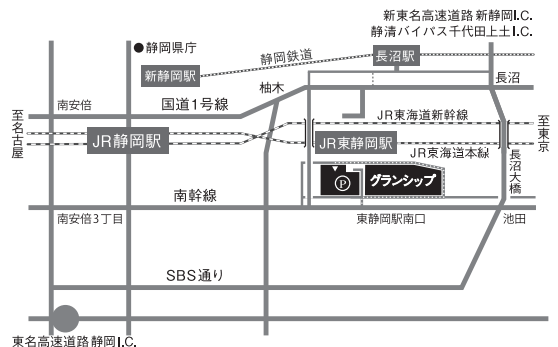
- ・JR東静岡駅南口隣接。
 - ・静岡鉄道長沼駅下車、徒歩10分。
 - ・東海道新幹線（ひかり）で東京から1時間・名古屋・新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・車では、東名高速道路静岡I.Cから20分。新東名道路新静岡I.Cから15分。静岡バイパス千代田上土I.Cから10分。
- 公演当日は混雑が予想されます。近隣には他の駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

託児案内

ボランティアスタッフによる託児サービス（無料、2歳以上未就学児）をご希望の方は公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第締め切りさせていただきます。

車椅子でご来場の方は申込時にご記入ください。

【託児サービス及び車椅子でのご来場のお問い合わせ】（公財）静岡県文化財団事業課企画制作グループ TEL.054-203-5714



GRANSHIP 422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
http://www.granship.or.jp/

2019 芸術祭
静岡県文化プログラム

ガスも、電気も。

お家のエネルギー、まるごとおまかせ。
わたしたちは、「お家のエネルギー相談所」になります。

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZGAS
静岡ガスグループ

申込み受付中

お客様コンタクトセンター
0570-020-161

または
静岡ガス会員サイト
WebエネリアへGO!!



静岡ガス株式会社 静岡市駿河区八幡1-5-38

静岡ガス 検索